数式エディタを使って入力した式に式番号を付ける方法

普通に数式モードで数式を入力した後、式番号を入力しようと思ってタブキーを押すと、数式がインラインモードになり、分数や積分など、高さが縮小されてしまう。数式モードのまま式番号を同じ行に入力する場合は、表機能を使う。

手順１　数式を入力したい行の先頭にカーソルを置き、「挿入」→「表」を選択し、表示される表から1行2列を選ぶ。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

手順２　1列目に数式を入力し、2列目に式番号を入力するので、真ん中の区切りをドラッグしてなるべく1列目を拡げる。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

手順３　1列目をクリックして、数式を入力する（AltキーとShiftキーを押しながら「=」キーを押し表示されたミニウィンドウに，数式を入力する）。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

「\Phi(x)=\int\_-\infty^x…」

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

手順４　1列目をクリックして左揃えにし、2列目をクリックして「レイアウト」→「配置」→「中央揃え」を選ぶ。

手順５　ルーラーの左インデントをドラッグして、3文字分右に移動。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

手順６　2列目をクリックして式番号を入力する。

|  |  |
| --- | --- |
|  | (1) |

手順７　表を選んで、「ホーム」→「段落」→「罫線」ボタンから「罫線なし」を選ぶ。

|  |  |
| --- | --- |
|  | (1) |

これで完成。

別の数式を入力する場合は、完成形をコピーペーストして、数式入力用のミニウィンドウの中身と、式番号だけ変えれば良い。

|  |  |
| --- | --- |
|  | (2) |

式番号が1ずつ自動的に増えていくようにしたい場合

「クィックパーツ」の「フィールド」機能を使う。

手順１　上の手順7で作った数式の式番号を消去し、2列目にカーソルを置いて、「挿入」→「テキスト」→「クィックパーツ」→「フィールド」オプションを選ぶ。

手順２　表示される「フィールド」ウィンドウで、「分類」欄から「番号」、「フィールドの名前」欄から「ListNum」を選んで「OK」ボタンをクリックする。

|  |  |
| --- | --- |
|  | ( |

手順３　表示される片括弧付き数字「1)」の前に「(」を追加する（章の番号を付けて「(3.」のようにしても良い)。

手順４　次の数式を入力する場合は、手順3で完成した数式行をコピーペーストすると式番号が1増えて表示されるので、数式を書き換えれば良い。

|  |  |
| --- | --- |
|  | ( |